



様式第10号(第14条関係)

令和7年6月18日

令和6年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事 平井伸治 様

住 所 鳥取県倉吉市東仲町 2571
団体名 特定非営利活動法人未来
代表者職・氏名 理事長 岸田寛昭

令和6年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和6年度合計 194,400 円

2 添付書類

- (1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>
- (2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>
- (3) その他参考資料

様式第10号の2（第14条関係）

令和6年寄附金活用実績報告書

事業名	SUN-IN未来ウォーク&SUN-IN未来 100km ウォーク運営強化にご支援を！「ウォーキングリゾートとっとり」の充実を目指して！
実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業内容 ※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。	◇期間：令和6年6月1日～令和6年6月2日 場所：鳥取県中部 対象者：国内外 内容：第23回 SUN-IN 未来ウォーク 6/1(土)1,291名 6/2(日)1,210名 延べ2,521名の参加があった（初めての参加が131名） 39都道府県からの参加 ◇期間：令和6年11月9日～令和6年11月10日 場所：鳥取県中部 対象者：国内外 内容：第11回 SUN-IN 未来100km ウォーク 参加者数個人121名 6チーム（39名） 50代男性の参加が多い。 完歩率は個人80% チーム100%
事業実施の成果・効果（見込み）	（上記の大会の事業実施の成果・効果について記載いただければと思います。） ◇ 第23回 SUN-IN 未来ウォークは、地元の参加が一番多く1,026名。毎年ワースト10入りをしている鳥取県民の意識が変わってきているような感じがした。未来ウォークの参加だけではなく、普段から歩くように心がけていただきたい。 ◇第11回 SUN-IN 未来100km ウォークの参加者数増加はないが、毎年参加されるウォーカーがある。自分への挑戦。 忍耐力・脚力・持久力、色々な形でプラスになる事は間違いないと思う

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和6年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	194,400 円	（第1回交付分）
繰越金	502,800 円	
自己負担	23,319 円	
収入 計	720,519 円	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
委託費	187,334 円	山陰警備保障
委託費	39,000 円	交通指導員
委託費	4,200 円	交通指導員
委託費	50,000 円	コース誘導
謝金	221,000 円	42名分
手数料	24,585 円	
繰越金	194,400 円	
支出 計	720,519 円	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。